

IKIFURE NEWS

Vol.62 2023年春号

埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター
〒359-1133 所沢市荒幡 782 04-2939-9412 <http://www.ikifure.info>



上/ミスジチョウ
左/巢立ちまもない
シジウカラ
右/マルバウツギ



今

年は4月17日から5月5日が『春土用』。季節の変わり目で体調を崩しやすい時、成の日にイワシ、イチゴ、豆腐、大根など『い』のつくものや白いものを食べると良いと言われています。土用は立春、立夏、立秋、立冬の直前18日間を指し、土が

始まりのとき

～さあ、スタートダッシュ～

最も働く期間と言われ土を動かしてはいけないとされています。体も心も疲れが出やすい時期、少しゆったりと過ごすが良いかもしれません。春はのんびりとしたイメージがありますが、自然はめまぐるしく変化するときです。桜の仲間でのこの辺りで一番遅く咲くイヌザクラも春土用の頃には咲き終わり、足元に咲いていたタチツボスミレやヒメオドリコソウ、花たちの数も減るとともに木々の白い花が目立つようになって来ます。淡い色どりの芽吹きを楽しんだのもつかの間、木々の葉はぐんぐん力強さを増し色濃くなっています。幼虫で越冬していたチョウは新葉を食べるほどなく成虫となりまします。多くのガの幼虫たちも葉を食育っています。そして子育て中の野鳥たちはせっせと幼虫をひなに運びます。

カタクリやスミレの仲間には種をアリの、ニガナやカントウタンポポなどは風に種を運んでもらうよう工夫をしています。早春に花を咲かせていたウグイスカグラは赤いかわいい実をつけ野鳥が食べたい種を運んでくれるのを待っています。深緑に装いを变えた森は時間がゆつたりと流れ始めたように見えますが、多くの命が次々と生まれ育っています。そして恵みの雨は森をさらに育て



ノイバラ
画 堅香子の会

その他のおすすめ

双眼鏡の無料貸出
センター窓口にて受付
※詳しくは、センターまで
ガイドウォーク実施中
毎月第一土・日 13:30～ 無料

Facebook 随時情報更新

お知らせ
お願い

センター玄関前舗装化

当センター前の砂利道をブロックタイルによる舗装工事を行いました。とても歩きやすくなりました。

解説看板リニューアル

13枚の看板盤面をリニューアルしました。



狭山丘陵

出前講座を
ご利用下さい。



狭山丘陵の動物や植物のことを多くの方に知って頂きたいと思い企画しております。